

# 「読み解く力」育成プロジェクト 【幼小中教育課・総合教育センター】

目指す児童・生徒

社会で生きていくために必要な「読み解く力」を身に付けた児童生徒

趣旨と目的

- 県と市町が連携した実践的な研修・研究を行うことにより、子どもたちが「読み解く力」を向上するため教員の指導力向上を図るとともに、県内での「読み解く力」の育成に向けた啓発と取組の成果の普及を図る。
- 小学校4年生から中学校2年生で、「学びの基礎チャレンジ」を実施し、児童生徒の基礎的・基本的な知識・技能の習得状況を確認したうえで、各学年で身に付けておくべき力の定着に向けた「ガッテンプリント」の有効な活用につなげる。

現状と課題

- 平成30年度全国学力・学習状況調査において、正答率が全国と比べて低く、課題が見られた問題の結果分析より、どの教科においても問題を正確に理解できていないことや基礎的・基本的な学力が身に付いていないこと、様々な情報を関連付けて整理できず知識の活用まで至っていないことに課題がある。
- 平成30年度調査結果から「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した児童・生徒の割合が全国と比べ低いことから、「主に他者とのやりとりから読み解く力」に課題があると考えられる。

## 「読み解く力」育成プロジェクトにおける取組

### 県と市町が連携した実践的な研修による「読み解く力」の指導力の向上

#### 「読み解く力」向上を図るための研修等

##### 「読み解く力」向上研修

- 市町ごとに小中1名程度を「読み解く力推進委員」に指名し、「読み解く力」を高める授業研究、協議会、講演会をセットにした研修を小中学校別に実施する。「読み解く力推進委員」は各市町において伝達研修を実施し、取組の普及に努める。

##### プロジェクト研究

- 「読み解く力推進委員」の中から「読み解く力プロジェクト研究委員」を指名し、小中学校別に研究チームを編成し、「読み解く力」向上のための授業のあり方について実践的な研究(プロジェクト研究)を進める。

##### フォーラム・セミナー等

- フォーラム等で大学教授から「読み解く力」に関する専門的見地から指導を受けて「読み解く力」の向上を図るうえでの共通理解を行う。また「読み解く力」の育成の啓発を図る。

### 基礎的・基本的な学力の定着 学びの基礎ステップアップ事業

- 県内全小中学校で実施
- 小学校4年生から中学校2年生に「学びの基礎チャレンジ」(国、算・数)を作成・実施し、児童生徒一人ひとりの課題を把握し、継続的な指導に生かす。  
(平成31年度版より「読み解く力」を問う設問を出題)
- 「ガッテンプリント」の充実と有効な活用による基礎的・基本的な知識・技能の定着  
(平成31年度より「読み解く力」を育成する基本問題を追加)

	1 学期	2 学期	3 学期
「読み解く力」向上を図るための研修 (幼小中・高校・センター)	「読み解く力」向上フォーラム 「読み解く力」を高める授業研究、協議会、講演会をセットにした研修の実施 (小中学校別)	高校「読み解く力」育成セミナー参加(講演)	研究紀要・指導の手引きの作成・配付
「読み解く力」向上を図るための研究 プロジェクト研究(センター)	センター研究員と研究協力校の研究委員が実践的な研究を進める。 「読み解く力」の育成 ※「読み解く力」向上を図るための研修と連携	県内5地域で研究委員による授業公開	研究発表大会
学びの基礎ステップアップ事業 (幼小中・センター)	過去の全国学力・学習状況調査の活用 (新学習指導要領の評価問題としての活用)	学びの基礎チャレンジ ガッテンプリントの活用	重点の取組の補強と改善 (県作成補充学習プリント)
学ぶ力向上学校訪問(幼小中)	県内小中学校を、指導主事等が訪問を行い授業改善に向けた学校の取組の検証と改善について指導助言を行う。(年2回)		

連携

高校教育課 特別支援教育課 人権教育課 保健体育課 生涯学習課 図書館 総合教育センター

☆子どもたちの読み解く力の向上へ  
☆教員の読み解く力の指導力向上へ